2026 年 11 月 2 日

各 位

日本広報学会 第 32 回研究発表全国大会開催のご案内

日 本 広 報 学 会
理事長　佐藤達郎
大会実行委員長　駒橋恵子

主 催：日本広報学会
開催校：東京経済大学
後援：一般財団法人経済広報センター ・ 公益社団法人 日本パブリックリレーションズ協会
　　公益社団法人 日本広報協会 ・ 月刊『広報会議』・ 公共コミュニケーション学会

1. 会期　 2026 年 11 月 7 日（土） 10：00～17：10　 懇親会　17：30～19：30
　　11 月 8 日（日） 10：00～16：45

2. 会場　東京経済大学　国分寺キャンパス
　〒185-8502 東京都国分寺市南町１－７－３４
　JR 中央線、西武国分寺線・多摩湖線「国分寺駅」南口より徒歩 12 分
　（アクセス） https://www.tku.ac.jp/access/kokubunji/

3. 大会参加費・懇親会費などの申込要領
　【研究発表全国大会】
　　事前申し込み：会員・非会員　4000 円 （10 月 30 日まで）
　　当日申し込み：会員・非会員　5000 円
　　学生会員 ：2000 円
　【懇親会費】
　　事前申し込み：会員・非会員　4000 円 （10 月 30 日まで）
　【予稿集】大会申込者は予稿集をダウンロード可　紙媒体の予稿集の希望者は1冊 500 円
　【お弁当申込み】
　　11 月 7 日（土）1300 円　 8 日（日）無料　＊両日とも事前申込が必要日

※この事業は吉田秀雄記念事業財団、東京経済大学からの助成を受けています。

ご挨拶＆統一論題趣旨

この度、日本広報学会の第 32 回研究発表全国大会を東京経済大学で開催することとなりました。広報学会の設立は 1995 年ですが、これは本学のコミュニケーション学部創立と同じ年で、学会の初代理事長の富塚文太郎先生は、東経大の学長と理事長を長く務められた方です。そんなご縁があって、広報学会の第1回の研究発表大会は、1996 年に本学で開催されました。その後、大会は 2002 年、2011 年にも本学で開催され、今年は4回目の開催となります。

この間、企業を巡る経済・社会環境は大きく変化しました。近年は、本業を通して社会課題の解決に取り組むことが求められるようになり、環境問題等に配慮したサステナビリティ社会への貢献は、企業の存続課題ともいわれています。投資家との建設的な対話や、従業員やサプライチェーンの働き方への留意も求められるようになりました。企業ブランドや信頼の構築も必須の課題であり、企業価値に影響を与えると言われています。これらは全て、コーポレート・コミュニケーション、つまり広報に関わる課題です。そして全社的な観点で戦略的に取り組まないと解決しない重要課題でもあります。

そこで今回のシンポジウムの統一論題は、「経営戦略としてのコーポレート・コミュニケーション」です。東京経済大学の学術フォーラムとの共催により、経営トップの方々にお集まりいただき、全社的な観点から、コミュニケーション戦略の重要性について議論します。アサヒグループホールディングス会長、商船三井会長、商工組合中央金庫社長、八芳園社長、ジャパンナショナルスタジアム・エンターテイメント社長、と重厚な経営トップの方々から、それぞれのご体験に基づいて、経営戦略としてのコーポレート・コミュニケーションについて語っていただきたいと思います。

なお、会場となる大倉喜八郎進一層館フォワードホールは、1968 年に竣工され、大学図書館として初めて日本建築学会賞を受賞した建物です。2014 年に図書館の移転に伴い改修され、2017 年には、東京都選定歴史的建造物に選ばれました。名称となっている大倉喜八郎は本学の創立者で、明治時代の実業家であり、「進一層」のチャレンジ精神を説き、本学の理念となっています。今回はこの会場で、進一層の理念に沿って、次世代のコーポレート・コミュニケーションを骨太に考えたいと思います。

また、2日目には、口頭発表として 26 組、ポスターセッションでは 13 組が参加していただき、多様な広報領域の各研究テーマについて、有意義な発表が期待されます。ランチセッションでは、企業広報戦略研究所のご協力による講演も予定しています。

最後に、大会開催にあたり、公益財団法人吉田英雄記念事業財団と東京経済大学より助成をいただきました。また、今回もアサヒグループホールディングスの特別協賛と、一般社団法人経済広報センター、公益社団法人日本パブリックリレーションズ協会、公益社団法人日本広報協会、公共コミュニケーション学会、月刊『広報会議』の後援をいただいております。このほか開催にあたっては、多くの方々のご協力をいただき、この場を借りて心より御礼申し上げます。本大会が皆様にとって有意義な研究活動の場となるよう願っています。

日本広報学会第 32 回研究発表全国大会
実行委員長　駒橋恵子（東京経済大学）

日本広報学会第32回研究発表全国大会（東京経済大学）全体プログラム

11月7日（土）		場所
9:30	受付開始	進一層館ロビー
10:00	開会の挨拶	進一層館フォワードホール
10:05～10:25	学会賞表彰式	
10:30～11:00	AI利活用についての学会の意見表明	
11:10～11:55	講演：広報の定義から今回の統一論題に至った流れについて 日本広報学会前理事長　柴山慎一氏（教育テック大学院大学）	
12:00～13:20	各自昼食	２号館Ｂ１０１教室
	ポスターセッション	進一層館ロビー
13:30～14:30	統一論題シンポジウム①基調講演 アサヒグループホールディングス会長　小路明善氏	進一層館フォワードホール
14:40～17:10	統一論題シンポジウム②パネルディスカッション パネリスト 商船三井取締役会長　橋本剛氏 商工組合中央金庫 代表取締役社長　関根正裕氏 八芳園 代表取締役社長　井上義則氏 ジャパンナショナルスタジアム・エンターテイメント 代表取締役社長　竹内晃治氏 ファシリテーター　駒橋恵子氏（東京経済大学教授）	
移動		
17:30～19：30	懇親会	６号館７階大会議室

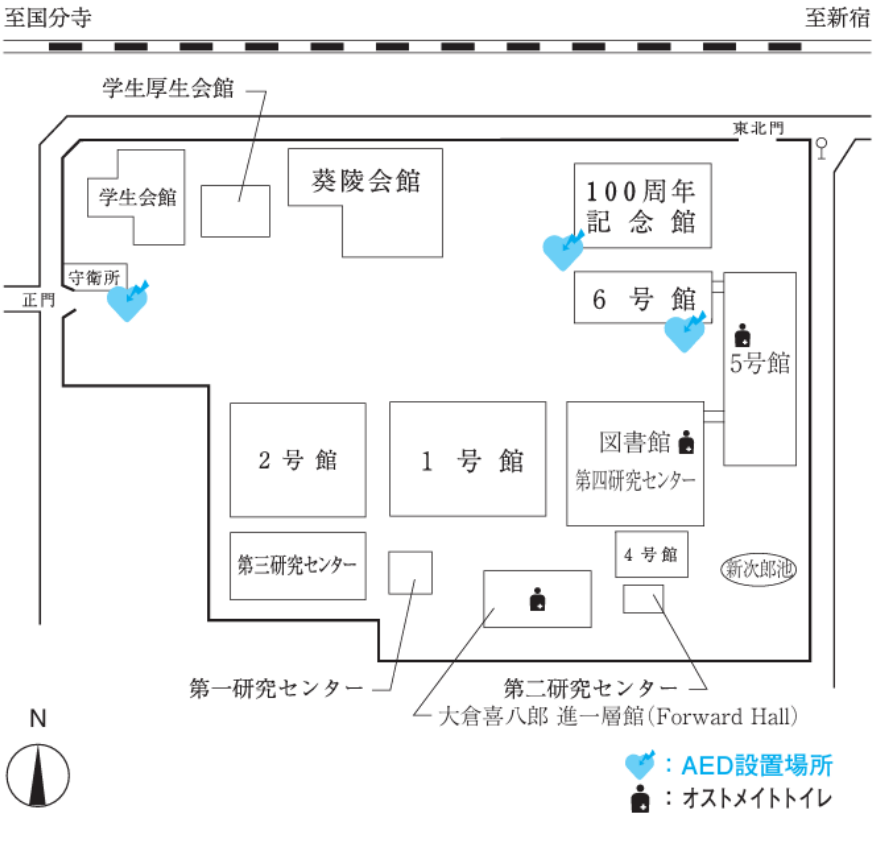
11月8日（日）		場所
9:30	受付開始	２号館ロビー
10:00～12:15	統一論題・自由論題口頭発表	２号館１～２階各教室
12:15～13:30	ランチセッション 「PR式経営～2026最新調査結果から読む、広報・PRのこれから～」 企業広報戦略研究所　阪井完二氏・増田勲氏・許光英氏・戸上摩貴子氏	２号館３階Ｂ３０１教室
13:30～16:20	自由論題口頭発表	２号館１～２階各教室
16:30～16:45	総括・閉会式・次回開催校挨拶	２号館３階Ｂ３０１教室

国分寺駅からのアクセス

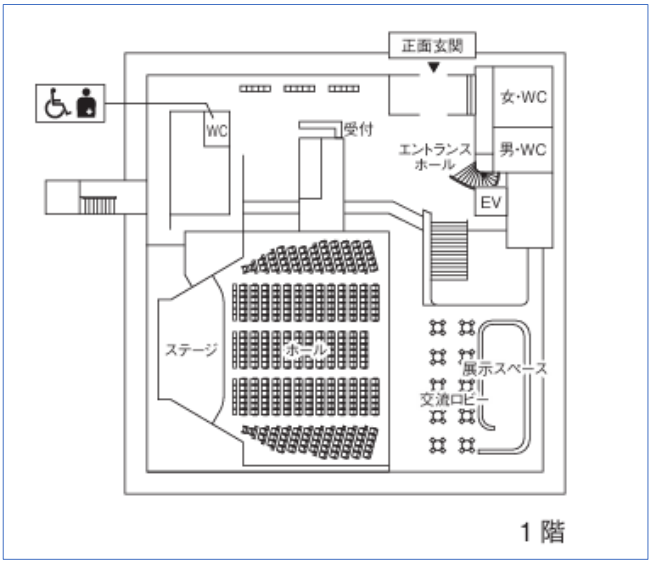
■JR中央線「新宿駅」から「特別快速」電車で、「国分寺駅」まで約20分、「快速」電車で約30分です。

■JR中央線、西武国分寺線・多摩湖線「国分寺駅」南口より徒歩12分です。

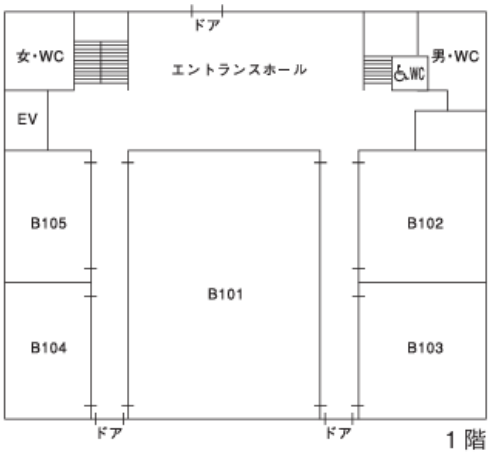
国分寺キャンパス

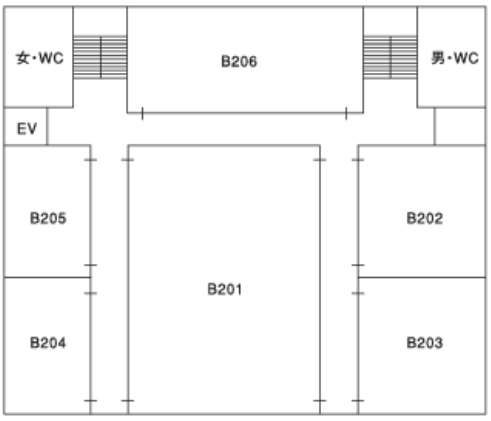


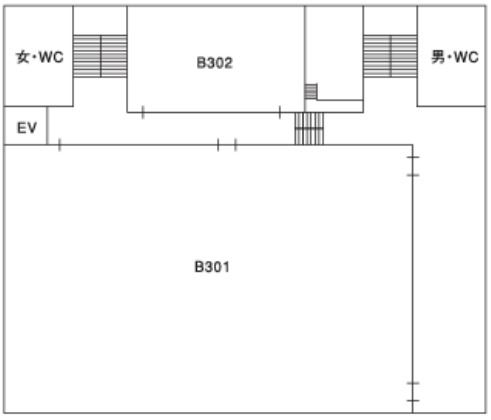
大倉喜八郎 進一層館（Forward Hall）



2号館(B)







【実行委員会メンバー】

実行委員長：	駒橋　恵子	（東京経済大学）
実行委員：	伊藤 直哉	（北海道大学）
	上原 拓真	（昭和女子大学）
	大島 昌子	（KM コンサルティング）
	須永由美子	（社会構想大学院大学）
	田代 順	（マテリアルグループ）
	鶴野 充茂	（ビーンスター）
	平田 大治	（シックス・アパート）
	平松 恵一郎	（実践女子大学）
	吉冨 太郎	（日本気象協会）
学会事務局：	黒田 明彦	（事務局長）